

2026/09/04 公開

体に熱がこもりやすい体質が、 鼻炎の原因だったなんて！

＜中医学体験談11＞14歳の夏に突然、ゼーハァゼーハァと呼吸が苦しそうになった「アポロくん／ミニチュアダックス♂（15歳）」。大学病院で全身麻酔をかけて検査をしても、どこにも異常は見つからず、漢方専門の先生に診ていただきました。

アレルギーが小さい時からずっとあり、足の裏がかゆかったり、歯茎が腫れたり、耳あかが溜まりやすいのはありましたが、元気に過ごしていました。

ところが、昨年14歳の夏に突然、ゼーハァゼーハァと呼吸が苦しそうになりました。鼻水もだんだんドロッとなって…。大学病院で全身麻酔をかけて検査をしても、どこにも異常は見つからず、ダックスにありがちな慢性鼻炎だろうということに。

抗生物質とステロイド剤を処方され、３カ月ぐらい服用しながら通院したのですが、まったく効果がなくて、ステロイドによる副作用も心配になって、成城こばやし動物病院の院長先生に相談したんです。



漢方専門の山内先生に診てもらったところ、アポロは元々熱が体内にこもりやすい体質だと言われました。そのせいでアレルギーや体調不良が起こっていて、高齢になって、それがいっそう強く出てきたのではないかと。そこで、鍼やマッサージをしていただき、溜まっている熱を取り除く漢方サプリを処方していただきました。

漢方は効果が出るまで時間がかかると言われていたのですが、２カ月ぐらいで、治ったんじゃないの!?というぐらいに回復して。

今も時々調子がよくない時もありますが、以前みたいに悪くはありません。このままできるだけ健康で、できるだけ長く一緒にいられたらと思って3週に１回ぐらいのペースで通院しています。



高齢のペットは、健康な時からのメンテナンスが大事です。

獣医師／山内 明子先生

突発性の鼻炎が原因不明のまま続いている状況でした。中医学で考えると、体に必要な水分が不足し、体が干上がってすごく熱を持っている症状だったのです。

そこで鍼やマッサージを施し、中医学サプリは、体に溜まった熱感を取り除いたり、めぐりをよくする処方を行いました。効果は予想以上に早く、２～３カ月後には呼吸もずいぶんラクそうになり、夜もよく寝るようになったようです。ゆっくりですけど体調の変化が出てきて、コントロールがすごく上手にできるところまで回復できました。

成犬は1年に人間でいうと４歳も年をとります。特に高齢犬になってからは、定期的に体調チェックを受けて健康維持することをお勧めしています。

記事監修：

日本ペット中医学研究会 https://j-pcm.com/

↓研究会会員病院検索ページ↓

https://j-pcm.com/memberlist/